

令和2年8月14日

うるま市立小学校
保護者の皆様

うるま市教育委員会
教育長 嘉手苺 弘美

市立小学校の短縮授業に関するお知らせ

日頃より、新型コロナウイルス感染防止のためのご配慮に感謝申し上げます。

県内の報道等においては新型コロナウイルス感染症レベルが引き上げられ、市内においても福祉施設で感染者が増加している状態で、保護者の皆様におかれましては、お子さんの安全について、ご心配のことと思います。

県教育委員会では、一部休校措置を取る方針ではありますが、本市においては、多くの感染者の感染経路が明確であることから、学校における感染のリスクを可能な限り低減しつつ、以下の3つの観点から判断し、午前中の短縮と致します。

1 子供の安全

学校の感染予防と徹底を行う

2 教育の保障

児童生徒の学習権の保障、学びを止めない取組

3 福祉

子供の居場所の確保、子どもの心身の健康、給食の提供等を含む保護者支援

以上の3つの観点から判断・考慮し、休校措置を取らないことと致します。

今後、休校措置をとる場合については、うるま市及び中頭地区の状況を確認して、随時確認したうえで判断をして参りますので、引き続きご理解頂きますよう、よろしくお願い致します。

記

1 短縮の期間について

8月17日（月）から8月23日（日）までの間。

2 部活動、放課後の活動等について

沖縄県緊急事態宣言の発令している間は部活動・放課後の活動等については中止。

3 感染防止についてお願いしたいこと

- ・ 家庭において感染防止を徹底する。
- ・ 本人の体調不良、家族の熱などの風邪症状がある場合にはお休みにする。
- ・ 不要不急の外出を自粛する。
- ・ 毎日の健康観察を行い、家族の健康状態を確認する。
- ・ 手洗いの徹底をとおして感染症予防に努める。
- ・ 密閉、密集、密接を避けることの徹底し感染症予防に努める。

4 その他

<県立学校との違い>

- 県立学校は交通機関を利用する事、広域の地域から生徒が在籍しており、感染リスクが高い。
- 市立学校は、限られた地域在住の児童生徒が在籍し、登校の感染リスクは低い。